

弘大などによるCOIの取り組みに
エールを送る濱口さん



弘前のCOI研究激励

名大濱口
総長顧問

弘大で特別講演会

弘前大学と県、民間

企業が連携して脳卒中
や認知症の早期予兆発
見、予防法開発に取り
組むプロジェクトの研
究拠点「COI拠点研
究推進機構」事業の一
環として、弘大は21
日、同大学院医学研

名古屋大学総長顧問
でCOI総括レシヨナ
リーリーダーの濱口道
成さんが講師を務め、
「持続可能な社会の構
築のために COIエ
プログラム」の展開と弘前
大学への期待」と題し
て講演した。

濱口さんは名古屋大
教授らによる青色LED
開発のノーベル賞受
賞や持続可能な社会の
実現に向けた研究、若
手研究者らの育成など
について説明した。

青色LED開発研究
については、当初は研
究資金の工面が厳しか
ったことや19年間の基
礎研究期間があったこ
とを紹介。弘大などに
よるCOIについて
「イノベーションは
20、30年やる気概を持
っていたらきたい。弘
前コホート(集団)は
それだけの価値を持つ
たプランなので覚悟を
決めてやってほしい」
と激励した。

(成田真矢)